

「港区文化芸術の振興に関する懇談会報告書」のあらまし

基本的な考え方

- 1 あらゆる人びとがいきいきと生活する活力の源泉となる文化の場を整えます。
- 2 文化芸術を核にした人のつながり・個性あふれる豊かな地域を作ります。
- 3 多様な文化の理解・尊重とともに新たな文化の発信をめざします。
- 4 文化の視点を行政のあらゆる分野や民間の活動との協働の中に活かします。

文化芸術に関する港区の特性・資源

港区は、国際的にさまざまな活動が行われている地域であり、近年人口が増加しつつあります。文化的側面では、ホールや美術館などの文化資源が豊富に立地し、江戸時代以降の文化財が多く登録されている、文化芸術活動の関係者が多く住んでいる、外国人住民が約1割を占めるなどの特徴があります。

このように多様な人、産業、施設等が集積していることが港区の特性です。

行政等の役割

- 1 行政の役割
区民一人ひとりが文化芸術活動へ主体的に参加することを促すために必要な環境づくり・基盤づくりを進めること、文化の視点でのまちづくりを行うことが重要です。
- 2 (財)港区スポーツふれあい文化健康財団の役割
区民と地域をつなぎ、区民文化の活力の拠点、発信地としての役割を期待します。施設のより柔軟な運営や財団のあり方などについて検討する必要があります。
- 3 評価と情報公開
文化芸術振興策の目的や内容、成果や課題等をわかりやすく区民に説明し、文化芸術振興の計画や評価に、区民の声がさらに反映されていくような仕組み作りが必要です。

港区における文化芸術の振興の方向性～豊かで多様な文化芸術の都市

- 1 創造と発信 ～多様な文化の繚乱から新たな文化を発信する
豊かな文化環境を創り上げていくためには、多様な文化がそれぞれ尊重され、共存できることが必要です。日本の文化と外国の文化、伝統的文化と先進的文化が共存、交流する環境を整え、新しい文化が創造される魅力ある都市の実現と、これらの情報を内外に発信し、文化芸術都市としての地位を築くことが望まれます。
- 2 場づくり ～人びとがいきいきと集い生活するまちを創る
生活に楽しさや感動、活力を与えてくれる文化芸術に接する機会を充実することは、港区に暮らす人びとにとっても、また、集う人びとにとっても、魅力的なまちを創りあげていく素地となります。
多様な価値観やライフスタイルをふまえ、さまざまな立場の人びとが、それぞれのペースで文化芸術活動を行い、鑑賞できる地域としていくことが必要です。
- 3 人づくり ～さまざまな担い手を地域で育む
優れた文化芸術を伝え、さらに発展させるためには、担い手の育成が不可欠です。芸術家を目指す人、子どもや若者に機会や体験の場を提供することで、文化の裾野を広げ、将来を支える人材の育成ができます。また、文化芸術活動が港区に深く根をおろし、地域をつなぐ活動に発展していくためには、多様な活動と多彩な人材・団体をコーディネートする「つなぎ手」が重要であり、その育成が必要です。

4 ネットワーキング ~文化の担い手、情報等をつなぐ

個人、NPO、企業、文化施設、行政などを結ぶネットワークを構築し、情報交換や連携をすることにより、それぞれの個性と特徴を効果的に活かした文化芸術活動が可能になります。

地域に支えられた活発な文化芸術活動を展開するために、ボランティアなどの区民の支援を文化芸術活動に効果的に活かす仕組みを整える必要があります。

5 環境づくり ~豊かな文化芸術を産むソフト、ハードの基盤整備をする

文化芸術を社会全体で支え、育むための多様な活動支援体制の構築は、行政の重要な役割です。また、文化芸術活動を盛んにするためには、施設などの活動環境の整備も必要となります。

重点的なプロジェクト

1 文化ネットワーク ~人材、組織、情報~

区内で活動する文化芸術団体や関係者がネットワークを形成し、それぞれの得意とする分野で力を結集し、あるいは不得手の部分を補い合うなど連携、協力します。

人材のネットワークをつくる

文化協議会の設置 文化芸術プロジェクトの公開コンペ

情報の充実を図る

情報媒体別の文化芸術情報の充実

文化芸術振興の拠点

「アートセンター」の設置

2 創造を支えあうまち ~民間の文化芸術活動への支援~

企業等による文化芸術活動および支援活動を支え、さまざまな主体の組み合わせを促進し、民間の活力をより一層引き出す新たな仕組みを創造します。

企業の活動を応援する

企業のメセナ（文化芸術支援）活動の表彰制度 企業とコミュニティの橋渡し

アートNPOの活動を応援する

NPO、企業などのコラボレーション

新たなビジネスモデルを作る

文化見本市 文化関連新事業の表彰制度

3 まちの記憶が息づく都市~港区の都市文化~

港区は、歴史的な文化に彩られたまちであり、これらの資源を活かした、人びとにさまざまな想いを起こさせる、まちの記憶が息づく都市文化を創り上げます。

まちの歴史、物語を語り継ぐ

旧町名等の保存・活用 歴史舞台の活用

伝統的な芸能、技を今に伝える

まちかど博物館 伝統芸能を伝えるプロジェクト 古典芸能対応ホール

伝統芸能と現代文化の交流

景観やデザインに地域の歴史、文化、特性を反映させる

景観整備、景観コンテスト 公共空間のデザイン

事業体系表

文化芸術に関する用語解説集

資料